

とっとり子育てプレミアムパートナー 一覧

登録番号	登録年月	団体・企業名	代表者名	住所・所在地	活動内容			
					従業員の子育てを後押しする取組	地域における妊娠・出産・子育てを支援する活動		
						活動拠点	活動時期	活動内容
1	2023年7月	一般社団法人 鳥取青年会議所	理事長 木下 国広	鳥取県鳥取市米町217 昭和ビル1F	一般社団法人鳥取青年会議所 事務所	2022年5月	◆ベビーファースト運動の推進 公益社団法人日本青年会議所が2021年度より推進している、子どもをより産み育てやすい社会を目指すベビーファースト運動を鳥取県内でも推進し、自治体、企業と共に官民一体となって子育てしやすい地域となるべく取り組みを行った。鳥取県をはじめとし、智頭町、八頭町、若美町の自治体、また鳥取県東部内の企業32社に参画いただき宣言書を行っていただきました。2023年度も引き続き参画団体を増やし運動を広げていく。 ◆子どもを産み育てやすい地域を創造する取り組みの実施 2023年度は「未来創造子育て委員会」という委員会を設立し、上記テーマの元、安心・安全に子育てしていく環境を地域一体となり創っていくため、7月9日(日)に「地域産プラがわったいな」にて子育て団体のチャリティを取り入れたマルシェを開催し、約1700名の来場者数を動員した。	
2	2023年8月	株式会社KIDS	代表取締役 藤原 和輝	鳥取市南町312番地	鳥取JC	2015年9月	・JC活動 ・若美町のTシャツイベント	
3	2023年8月	株式会社中海テレビ放送	代表取締役社長 加藤 典裕	米子市河崎610			・社内にて育児制度周知 ・管理者への育児制度研修 ・ジョブローテーションによるカバー体制の整備	
4	2023年8月	社会福祉法人日南福祉会	理事長 坪倉 孔喜	日野郡日南町下石見 2315	介護福祉センターあかねの郷	2012年5月	・事業所内保育「おひさま」開所、職員以外にも日南町内にお勤めの方の子ども・孫(生後6か月～小学校就学前)を受け入れている。	
5	2023年8月	りんご舎	代表 小林 和子	倉吉市北野688-18	りんご舎	2014年5月	・赤ちゃんケア(シュルハブメソッド、ベビーマッサージ) ・大人ケア(足つぼマッサージ、カウンセリング) ・ベビースタター ・親子ひろば	
6	2023年8月	メモワールイナバ島	代表 園井 昌枝	鳥取市青谷町青谷4298-1	メモワールイナバ島	2015年5月	・子育てパスポート使用でお会計50円引き又はアイスクリームプレゼント ・お子さまご来店でお菓子プレゼント ・お子さまメニューの提供	
7	2023年8月	社会福祉法人あすなろ会	理事長 瀨崎 淳子	鳥取市川端四丁目115番地			・産休期間中を特別有給休暇とし給与を支給 ・産休育休に関する制度の周知のためパンフレットを作成し、利用を奨励 ・学校休業中は子連れ出勤が可能 ・半日や時間単位での有給休暇取得が可能 ・育児短時間勤務は、小学校就学までに拡大、労働時間を6時間または4～7時間の範囲で取得可能 ・休業復帰前には家庭状況等を聞き取り、配置転換への配慮や短時間勤務制度を案内するなど、スムーズな復帰をサポート ・親子や家族で参加できる職員互助会事業の企画、地域貢献活動参加の実施 ・ノー残業デーの実施 ・学校・園行事等参加のための有給休暇取得を奨励 ・子ども参観日を実施して、子どもが親の仕事に興味を持ち、頑張っている親の姿を見て理解が深まる取組	
8	2023年8月	株式会社興洋工務店	代表取締役 野藤 悦男	鳥取市岩吉130番3			・就業規則に育児参加休暇を設けている。(特別休暇 年間5日) ・就業規則に年次有給休暇について時間単位での取得を規定している。 ・育児・介護休業規程に子の看護休暇を小学校卒業までを対象と規定している。 ・子の数に関わらず1年間10日を限度としている。 ・賃金規程に扶養手当とは別に特別扶養手当を設けている。 3,000円(就学3年間から)、5,000円(小学校)、10,000円(中学生)、20,000円(高校生)、30,000円(大学生、学校法人に通う者で子の満年齢24歳までに限る)	
9	2023年8月	有限会社Raindeer	代表取締役 藤原 聡司	米子市勝田町334	有限会社 Raindeer	2008年9月	・レンタル事業(有料)である木のおもちゃレンタルプログラム「もくレン」を通して、生後6ヶ月から4歳の ・子どもを対象に月齢に合わせた玩具の貸出、育児アドバイスを行っている。 ・メールや電話、面接での育児・不登校相談を受け付けている。 ・こども園や育児支援施設、公民館、小児科クリニックなど要望があれば出向いて育児や子育て、玩具について講演している。	
10	2023年8月	ホップジャス	代表 中田 和也	米子市義方町10-16(噂の豚まん内)	米子市・境港市	2022年5月	・キッズ線日など親子で楽しめるイベントの企画運営 ・2023年よりオレンジリボン運動の支援団体となり、児童虐待防止活動を普及 ・鳥取県西部地区オレンジリボンたすきりレー実行委員会になり運営に携わることで地域の子どもたちが笑顔で過ごせる街づくりを目指す	
11	2023年8月	株式会社山陰合同銀行	取締役 頭取 山崎 徹	鳥根県松江市魚町10番地	山陰 両県、広島県、岡山県、兵庫県	2022年4月	・社会的に注目されている子どもの居場所確保や貧困の問題に対し、子ども食堂の運営に尽力されている団体への支援として、山陰両県、広島県、岡山県、兵庫県の5県の団体に50万ずつ合計250万円を寄附。	
12	2023年9月	いいじゃんプロジェクト	代表 野津 伊与子	米子市義方町10-16(噂の豚まん内)	米子市・境港市	2022年1月	主催イベントにおいて、親子で楽しめるワークショップなどのブース展開や地元保育園の園児の塗り絵展示などのイベントも開催しております。 その他、鳥取県子育て応援パスポート事業にも協賛店登録している。	
13	2023年9月	鳥取県木材協同組合連合会	代表理事会長 前田 八齋彦	鳥取市河原町稲常113	県立二十一世紀の森、トッキョー館ほか	2019年4月	・子どもたちの遊び場の提供 ・子どもたちが楽しめるイベントの開催 ・保護者の方々の悩み事等の相談対応など(今年度内に開始予定)	
14	2023年9月	株式会社ティルフィンドシステム 鳥取支店	支店長 本田 菜穂子	鳥取市扇町7番地 鳥取ココ生命ビル 2F			・女性の育児復帰率は100%、男性の育児取得率は81.3%(男性の役員者含む) ・男性の育児取得に対しては、トップ(社長)が積極的に取得するよう本人に促し、お客様との調整も行っており、取得しやすい環境を整えている。	
15	2023年9月	とっとり子どもの居場所ネットワーク「えんたぐ」	代表 株本 俊夫	鳥取市吉方温泉1丁目 252-1	鳥取県内	2017年11月	こども食堂(地域食堂)など、子どもを中心にした居場所づくりを行う運営者とその活動を応援する方(団体)が一緒になって、取組や活動の輪を広げ地域社会全体で子どもたちを支えていく仕組みづくりを目指しています。 主に、食材の提供・配達ネットワークづくり、人材の確保のサポート・育成。寄付金の募集・分配やこども食堂開設に関する相談支援 等	
16	2023年9月	困り感を抱える子を支える親の会「らっさようの花」	代表 齊藤 里依	鳥取県鳥取市覚寺72-32 齊藤方	鳥取市ボランティア・市民活動センター内	2007年4月	LD(学習症)、ADHD、自閉スペクトラム症等の発達障がい、また診断はなくても不登校や不適応行動を苦しんでいる子どもも、そして、家庭や学校・社会でちょっとした個性的と思われる子ども達の親の会。NPO法人全国LD親の会に所属。 毎月1回月曜日19:00～20:45までの「定例学習会」 毎月最終火曜日13:00～15:00までの「保護者おしゃべりカフェ」 ・療育啓発活動(講演、または「ペアレントメンター鳥取」の一員としてキャラバン隊活動) ・個別相談【無料】	

17	2023年9月	株式会社セイセイデザイン	代表取締役 植木 誠	鳥取市吉方温泉3丁目802番地	・毎週水曜日をノー残業デーとして、家族と充実した時間が過ごせるように取り組んでいる。社長、上長より声掛けをして率先して早く帰るように努めている。 ・有給休暇取得を奨励し、時間単位有給、誕生日休暇などの特別休暇を充実させ、社員が休みを取りやすい職場環境に努めている。 ・時短勤務を採用している。			
18	2023年10月	株式会社MagicPlus	代表取締役 高木 健治郎	鳥取市吉成南町1丁目24-2	・子どもの傷病理由等による突発的なリモートワーク対応 ・子どもの傷病による理由によって、出社することはできないが自宅での業務が可能の場合に当日申請であってリモートワークを認める取組 ・年次有給休暇の付与時の日数が少ない場合、会社独自の休付与 ・年次有給休暇の付与時または更新時に、付与日数と前年の残日数の合計日数が20日未満の場合、20日基準として休付与する取組 例)更新時付与日数11日、前年残日数3日の場合、6日の休付与 (20-(11+3)=6)			
19	2023年10月	株式会社フィディア	代表取締役 武良 晴之	米子市西福原6-19-29	①子育て中社員の勤務時間休日ローテーションの個別対応 ②子育て・介護などの突発的な勤務変更にも対応できるように業務の補充性を高める(可能な限りその人しかできない業務分担を作らない) ③クラウドサーバーの利用により在宅ワークも可能にする	ホームデコ米子店、松江店、境港店、安来店	2003年7月	ホームデコ各店において、親子で参加できるスクール・イベントの開催
20	2023年10月	子ども食堂ネバーランド	代表 辻 聡	米子市角盤町1丁目51番地		子ども食堂ネバーランド	2017年5月	発達障がい・不登校・虐待などの困難を抱える子ども、子育て世帯、孤独・孤立化している生活困窮家庭など幅広い層に向けた精神的・身体的支援として、以下の事業を実施。 ・地域における居場所の提供(子ども食堂、学習支援、ヒーローマッサージ&ママ達の昼食会等) ・生活相談支援(子育て勉強会「イライラしない子育て講座」、リモート電話) ・地域住民との交流支援(ファミリーサポート、フードパントリー、自然を体感する会) ・地元企業・行政・個人の方などから集まった食材や食品のほか、手づくりのお弁当のひとり親家庭や生活困窮家庭等への配布(フードパントリー活動)
21	2023年10月	一般社団法人鳥取県助産師会	会長 平井 和恵	鳥取市湯所町2丁目341番地		一般社団法人鳥取県助産師会	1999年4月	鳥取県の母子保健に関する知識の普及並びに改善に向けた事業を実施 ・妊娠中・産後の体調や育児に関する相談支援(とりとちも等)、妊産婦に対する寄り添い支援(助産所オープンデー、中山間地域における訪問ケアや定期相談等) ・地域住民及び次世代を担う人たちの母子保健に関する普及啓発(ぽこっ！ライブプラン出前講座、いのちの出前講座、新米パパに贈る子育て教室等) ・助産業務の質の保証並びに助産師の育成及び資質の向上に関する事業(研修会の実施等)
22	2023年10月	ゆりはま子育てネットワークくがくが	代表 市川 義典	東伯郡湯梨浜町田畑170		湯梨浜町	2022年4月	・毎月第一火曜日「く〜たらママ」 1才未満の子を持つ母親のためのサロン。助産師や看護師、カウンセラー等によるケア、ボランティアによる子の見守りを行い、母親がゆとりを持って子育てに望めるようサポートする。 ・毎月第三日曜日「あそび〜」 親子で楽しめる遊び場を開催。色々な遊びグッズや生き物のふれあい、ボランティアによる見守り・遊びもあり、安心してのびのび遊べる場を提供。
23	2023年11月	産後ケアやわらかい風	代表 川口 映子	鳥取市馬場町13-1		産後ケア施設「やわらかい風」	2016年8月	鳥取市内に、産後ケア施設「やわらかい風」を開設し、産後のお母さんと赤ちゃんのサポートを目的に、赤ちゃんの一時預かり、母子が一緒に過ごすティア(日帰り)やショートステイ(泊泊)、育児相談や乳房ケアなど個別相談支援を実施。
24	2023年11月	特定非営利活動法人こども未来ネットワーク	理事長 渡部 万里子	倉吉市越中町1583-1	(参考) 子連れ出勤、子どもの体調に合わせた在宅ワークを認めている。	鳥取県内全域	2022年5月	子ども達に豊かな子ども時代を過ごして欲しいと願い、文化芸術体験や心算遊び体験の場を設けると共に、そうした場作りが県内各地で継続的に実施できる仕組みや人的ネットワークづくりをめざし活動している。 ①子どもとアート(子どもが生の舞台に触れる機会を作る) ②子どもとメディア(メディアとのより良い接し方についての学習会の開催、ネットバトル事業) ③子どもと遊び(木のおもちゃ体験会、アナログゲーム体験会、良質のおもちゃ貸出事業) ④特別なケアが必要な子どもがいる施設へのアート体験事業
25	2023年12月	株式会社あおい総合設計	代表取締役 渡川 英敏	米子市皆生6-1-25	・年次有給休暇を取得しやすいするため半日単位で取得可能。 ・ノー残業デーの実施。 ・育児中は希望があれば正社員のまま、時短勤務できる体制がある。 ・育児中の方も社内行事(誕生日会・新忘年会・ボーリング大会等)に参加できるよう就業時間の3時30分から開催。 ・育児休業の利用者が出た場合、アウトソーシング等で人を補充する等の配慮しています。 ・育児休業者が女性の場合、円滑に職場復帰できるよう女子食事を開催。 ・ハラスメント防止規定の整備と周知を実施。 ・令和4年10月に出生時育児休業(産後パパ育休)を導入。 ・役員と先輩が積極的に保育園・小中学校・高校の参観日などの行事参観、PTA役員に参加し、教育活動で有給を取りやすい社風がある。			
26	2024年2月	株式会社カンガ技工	代表取締役社長 中山 哉	米子市河崎1008番地の1	・育休制度・ハラスメント防止規定の整備と周知を実施。 ・年次有給休暇の取得を奨励し、半日単位での取得が可能。他にも、特別休暇を充実させ、社員が休みを取りやすい職場環境に努めている。 ・担当業務のローテーション(多能工化)による育休を取得してもカバーできる体制の整備、随時ジョブローテーションを実施し、多能工化に努めている。			
27	2024年2月	馬野建設株式会社	代表取締役社長 馬野 慎一郎	東伯郡琴浦町赤碓1840-1	就業規則に以下のとおり育児休業、看護休暇を規定している。 ○育児休業：社員のうち、2歳未満の子の養育を必要とする者は、育児休業または育児短時間勤務等を行うことができる。また、社員のうち、2歳以上小学校就学の始期に達するまでの子の養育を必要とする者は、育児短時間勤務を行うことができる。 ○看護休暇：小学校就学の始期に達するまでの子を養育する従業員は、負傷し又は疾病にかかった子の世話をするために、又は子に予防接種や健康診断を受けさせるために、1人の場合は1年間につき5日間、2人以上の場合は1年間に10日を限度として子の看護のための休暇を取得することができる。			
28	2024年5月	イナバコム株式会社鳥取事業部	代表取締役 岡本 吉久	鳥取市千代水1丁目63番地	・2023年度男性育児取得率75%(3名/4名取得) ・育児休業制度の社内周知と意向確認書を使った事前ヒアリング ・半日単位での年次有給休暇の取得が可能 ・半日単位、時間単位での看護休暇の取得が可能(皆勤手当てには影響しない) ・育児時短勤務 ・時間外労働及び深夜労働の制限 ・子ども参加型の社内イベントの開催(鳥取砂丘・青谷海岸清掃、BBQ、フリーマーケット、ウォーキングイベント など)			
29	2024年7月	流通株式会社	代表取締役 江原 剛	鳥取県倉吉市巖城997-3	・連続休暇制度(わくわくホリデー)の実施 ・育児休業等の取得者の声を社内報で共有 ・時短勤務、フレックス勤務、平日限定社員等スタッフに合わせた働き方の模索 ・看護休暇の設定 ・育児休業に該当する社員がいた場合、取得への声掛け。 ・育休復帰前のミーティング	鳥取県全域、島根県	2018年4月	・鳥取SDGs伝道師「ランドセルFOR ALL」 ・お片付けサービス ・セミナー、講演、テレビ・ラジオ出演、コラム連載

30	2024年7月	パナソニック アソシエイツ鳥取株式会社	代表取締役社長 山本 康弘	鳥取県鳥取市晩稲308番地	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業の取得推進 ・男性従業員の出生時育児参加休暇取得を奨励（時間単位で取得可能、通算2日） ・育児短時間勤務制度により、小学校修了まで、所定労働時間6時間～8時間の間の15分単位で取得が可能 ・年次有給休暇を半日単位、2時間単位での取得が可能 			
31	2024年9月	特定非営利活動法人 ひまわり倶楽部	理事長 曾根 裕之	鳥取県米子市上福原5丁目12-63	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇の他に、リフレッシュ休暇や看護休暇の制度を設けています。 看護休暇は、子どもの体調不良で休む場合に有給扱いで回数制限なく取得可能で休めるようにしています。 ・男性の育児休暇が取得できるように環境の整備を行っています。 	おもちゃ屋SUN	2018年4月	<p>おまごキッチンを中心に、様々な木工製品を製作し、保育園や子育て支援センター等にお届けしています。製品を作るだけでなく、保育園にスタッフが訪問して、木を使ったモノ作りのワークショップを子どもたちと一緒にやったりもしています。</p> <p>来年には、自社で作った木工製品で遊べるスペースや親子ともに、くつろげる場所をオープンする予定としています。</p>
32	2024年10月	一般社団法人スペースソラ	代表理事 佐々木 芳美	鳥取県鳥取市田島672-1 PARK田島	<ul style="list-style-type: none"> ・子連れ出勤の導入。 ・子どもの看護や行事等への参加ができるよう、勤務時間の希望や急な変更にも柔軟に対応。 	スペースソラ	2023年6月	<p>「今日も誰かの応援団」を合言葉に、赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代の方の拠り所となり、それぞれのライフステージでその人らしくイキキと生きられるようサポートしていく活動を行っている。</p> <p>○助産師さん何でも相談の日 月に2～3回、助産師さんを招いて産前産後のお悩み相談会を開催。また、産後に赤ちゃん自宅に閉じこもりがちになる方にも誰かと会って話したりリフレッシュしたりできる機会となるよう開催。産後間もない頃に赤ちゃんを連れて出かけるのは親子ともに慣れていなくて大変なことだが、産前から繋がっていることで安心して過ごせる場所となるよう取り組んでいる。また、参加者を楽しんでいたけりょう、ハンドマッサージや写真撮影会などのコラボ企画も同時に行っている。</p> <p>○発達あそびの会 作業療法士が、首すわりごろの赤ちゃんから歩き始めのお子さんまでを対象に発達相談会を開催。子育て中の親子を支援している。</p> <p>○ソラの絵本でおはなし会～絵本でふくらむ親子時間～ 絵本の読み聞かせを楽しんでいたけりょうだけでなく、絵本を通して親子のほっとする時間が増えたり、集まった人同士が交流する機会が増えたりすることを目指して活動している。</p>